



令和4年度 コミュニティ・スクール（CS）活動報告

第4回学校運営協議会開催

2月8日に、学校運営協議会を行いました。始めに校長から、学校行事や部活動、日頃の生徒の様子についてスライドを使って紹介がありました。また、交通安全に関して、交差点や危険箇所が多数あり、地域の方々からご意見をいただく中で、地域の皆様のご協力を得ながら、一緒に見守っていただける体制づくりが必要とお話がありました。



今年度最後の協議会では、1年のまとめとして学校評価や学校運営協議会の自己評価についてグループに分かれ熟議しました。また、三中祭や総合的な学習の時間について活動報告がありました。委員の皆さんからいただいた貴重なご意見を参考に、来年度の学校運営、教育活動を充実させていきたいと考えています。

地域とともにある学校づくりとして令和2年度に始まったコミュニティ・スクールは、今年度で3年の任期を終え、次の方々へバトンタッチしていきます。コミュニティ・スクール推進モデル校時代から支えてくださった委員の皆さん、長期に渡ってご協力いただき有難うございました。今後も三ヶ日中学校を支えてくださると、温かくそして心強いお言葉をいただきました。

熟議の様子をご紹介します

(1) 学校評価について

グループ協議

三人行事に積極的に取り組んでいる

小学生だった子も中学生になると徐々に三中の色に染まっていく様子が行事を見ていてよく分かり、とても良い。三中の特色が出ている。

相談しやすい環境について

生徒は評価が低く、教職員は高い、差が見られるのが気がかり。

さくら連絡網の有効活用について

学校からの便りや案内が保護者の手元に届かないことも時折あり当日知ることも少なくない。子供の問題だけけれども、「お便りを出しました」と一報を入れていただくと非常に助かると思う。

将来に対する希望や夢への評価が低い

何年もコロナ禍が続き、現実的に暗いニュースばかりで夢を持ってない子が多いのは仕方がないことかなと思う。大人の責任とも考えられる。

大人も努力が必要。生徒と関わるなかで、夢や希望を持つことの大切さや意欲向上のためにサポートしていきたい。



(2) 学校運営協議会自己評価について

グループ協議

コミュニティ・スクール委員の人選について

委員の仕事の都合を考え、夜の時間帯に開催できた方が、皆さんが参加しやすい環境となり、様々な観点で協議でき、コミュニティ・スクールがより充実したものとなる。

PTA 役員の負担軽減について

PTA 役員が負担になってしまうほど世帯が少なくなってしまった地区については、学校運営協議会も加わって、今後についてPTAと協議を進めていけると良い。



コミュニティ・スクールの周知について

まだまだ周知不足。
保護者間での話しや疑問について、先生方へ尋ねることが難しい場合、収集できる環境やツールを構築できるといいと思う。

(3) 三中祭、総合的な学習の時間について

Sunko 広報誌やブルーレイクの活動で得た収益について

学校運営に役立ててほしい。寄贈予定で方法を検討中。



A&K の活動の方向性について

専門的な方々の協力体制が非常に熱心で有難いことではあるが、中学生が主体的に探究できる環境づくりへ少し配慮が必要かなと感じる。



他チームの活動報告や課題について

兼アドバイザーのため協議会の場で発言が可能であるが、他チームまで把握できていないのが現状。

協議会前にアドバイザー主導で先生方と会合を行い、課題や要望についてまとめたものをこの場で報告できるよう今後対応していきたい。



地域の皆さんへ 学校運営、教育活動にご理解ご協力をいただきありがとうございました。今後とも、よろしくお願いいたします。令和5年度第1回学校運営協議会は、4/21(金)午後3時から行います。